

特集 はたちを祝う集い



はたちを迎える方が立派な社会人として飛躍されることを願い「はたちを祝う集い」が1月8日、オルテンシアで行われました。名称を変更して初の開催となった今回は対象者764人中351人が出席しました。

「はたちの主張」として長利樹さんが「さまざまなことに挑戦し、人の役に立つ仕事に就きたい。今まで支えてくれた人たちは次は自分が支えていきたい」、中山優太郎さんが「出席した皆さんに伝えたいこと。それは“当たり前”のことに感謝を忘れない”最後まで諦めずに挑戦すること”」、仙庭風輝さんが「感謝を忘れず、失敗を恐れず、何かのために一生懸命になれる大人になろう」と語りました。



はたちの主張を行った(左から)長利さん、中山さん、仙庭さん



司会を務めた(左から)加藤太朗さん、
對馬愛心さん、岩田夏実さん、太田空良さん



浅井獅子(鹿)踊り



立佞武多囃子と踊り

